

第 22 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事メモ

日 時：令和 2 年 5 月 1 1 日（月）10:30～

場 所：県庁 6 階 第 1・第 2 特別会議室

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、富川 副知事、島袋 政策調整監、
金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、
名渡山 子ども生活福祉部長、大城 保健医療部長、長嶺 農林水産部長、
嘉数 商工労働部長、渡久地 文化観光スポーツ部長、上原 土木建築部長、
長嶺 出納事務局参事、金城 教育長、我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、
系数 保健衛生統括監、真栄城 医療企画統括監

2 議 題

- 議題に先立ち、総括情報部から、新型コロナウイルス患者の療養状況について報告があった。

(1) 沖縄県実施方針の変更について

(ア) 休業要請期間の解除についての考え方

- ◇ 県の実施方針の中で 5 月 20 日までとしていた休業要請期間を見直し、一部解除するための条件等について総括情報部の案を提示し、審議した。

(イ) 感染拡大予防ガイドラインについて

- ◇ 県内事業所に対して、活動再開に向けて感染拡大予防ガイドラインの作成、遵守を要請していくことを確認した。

(2) その他

- ◇ 県内における感染拡大予防のためには、水際対策が重要になることから、沖縄県行き便の出発空港において、発熱者を搭乗させない方策について、全国知事会を通して要望し、政府にも要望書を発出することを確認した。
- ◇ 渡航自粛の解除のタイミングについても、離島の市長や関係団体等との意見交換を踏まえて検討していくことを確認した。

3 閉 会

- 本日午後に再度対策本部会議を開催し、実施方針の変更を最終確認の上、知事から記者発表することを確認し、閉会となった。